※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１０

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「詳述歴史総合」（実教出版）　歴総 703						
副教材等	ダイアローグ歴史総合（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では現代の世界と日本が形作られていく、その歴史を学びます。その背景にあるさまざまなドラマに共感する感受性と、なぜそうなったかを事実をもとに考察しようとする好奇心があれば、歴史の学習は楽しいです。歴史は奥深い学問ですから、教科書を読んでも、なぜそうなるのかよくわからない時があるかと思います。そういった疑問も先生や仲間と共有して、いっしょに解決していきましょう。

２　学習の到達目標

・世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。
・諸事象の因果関係を整理し、説明できるようになる。また歴史的事実に対する多様な見方・考え方を理解した上で、自分の考えを説明できるようになる。
・歴史なのかの人々の想いに共感するとともに、現代につながる課題について深く探求する姿勢を培い、この社会に主体的に参加する市民としての自覚を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界と日本の近現代の歴史を、両者を関連付けながら理解している。 ・資料を読み解き、個々の事象の歴史的意義を理解することができる。	・歴史的諸事象の因果関係を整理し、説明することができている。 ・歴史的事実に対する多様な見方・考え方を理解した上で、自分の考えを説明できている。	・現代につながる課題について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	近代化と私たち	近代化への始動	a: 近代前夜である 18 世紀のアジアと日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に，18 世紀のアジアの経済と社会やヨーロッパの近代市民社会を理解している。 b: 18 世紀のアジア諸国とヨーロッパ諸国の経済が互いに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:前近代のアジアおよび日本について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

		欧米の市民国家と国民国家の形成	a: 産業革命と交通・通信手段の革新，工業化と世界史上の形成，18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b: 産業革命や国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，欧米諸国の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 近代ヨーロッパの歴史の変化に関わる諸事象について，深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート
2		アジアの変容と日本の近代化	a:日本の開国，明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などと関連づけて，立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b:産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:19 世紀半ばのアジアと世界の歴史の変化に関わる諸事象について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

		帝国主義の時代	a: 列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b:帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:19 世紀末～20 世紀初頭の世界の歴史の変化に関わる諸事象についてについて深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

	国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦と大衆社会	a:第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。 大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している ｂ：第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，日本の参戦の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，関連付けたりするなどして，第一次世界大戦の性格と惨禍，日本と アジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ・第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，関連付けたりするなどして，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：1910～1920 年代の歴史の変化に関わる諸事象について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

		経済危機と第二次世界大戦	a:・世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを基に，国際協調体制の動揺を理解している。 ・第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と日本の独立の回復などを基に，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 ｂ：・経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ・第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：第二次世界大戦前後の世界の歴史の変化に関わる諸事象について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

3	グローバル化と私たち		a:脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争，先進国の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理，日本の高度経済成長などを基に，国際政治の変容を理解している。 ｂ：地域紛争の背景や影響，冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，日本の高度経済成長の背景と影響，地域紛争と冷戦の関係，第三世界の国々の経済政策の特徴，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察，表現している。 ｃ：1950～1970 年代の歴史の変化に関わる諸事象について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

		多極化する世界	a:石油危機，アジアの諸地域の経済発展，市場開放と経済の自由化，情報通信技術の発展などを基に，市場経済の変容と課題を理解している。 ｂ:アジアの諸地域の経済発展の背景，経済の自由化や技術革新の影響，資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：1970～80 年代の世界の歴史の変化に関わる諸事象について深く探求する姿勢をもち、問題解決のために試行錯誤し、疑問点を整理したうえで教員や仲間と共有するなどしている。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※令和４年度以降入学生用

		グローバル化と 現代世界	a:冷戦の終結，民主化の進展，地域統合の拡大と変容，地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に，冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 b:冷戦の変容と終結の背景，民主化や地域統合の背景と影響，地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:1989 年以降の世界の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	小テスト 定期テスト	グループワーク レポート 定期テスト	グループワーク レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度